

環境工学講演会 会告

主催 日本建築学会中国支部環境工学委員会

共催 空気調和・衛生工学会中国・四国支部

日時 2009年12月5日(土) 13:30~17:00

会場 財団法人広島市文化財団 東区民文化センター 大会議室

広島市東区東蟹屋町 10-31 (<http://www.cf.city.hiroshima.jp/higashi-cs/>)

プログラム

1. 「潜熱・顕熱分離による空調システム」 小金井真 (山口大学)

除湿(潜熱処理)と冷却(顕熱処理)を1つの熱源機と1つの熱交換器で行うのではなく、潜熱と顕熱をそれぞれに適した方法で処理する『潜熱・顕熱分離空調方式』についてその効果と事例を紹介する。特に低露点給気を行うことにより除湿風量削減がはかれるデシカント外調機方式に注目し、その特徴と課題及び効果の試算例等について詳しく紹介する。

2. 「高温多湿気候のマレーシアの都市住宅における夜間換気の効果ー熱帯地域の都市住宅の省エネルギー手法ー」 久保田徹 (広島大学)

東南アジア諸国では、都市化と経済成長に伴い都市のエネルギー消費量が大きく増加している。ここでは、マレーシアに長期滞在し、都市住宅の省エネルギー化について検討した結果を報告する。前半では、エアコンの使用状況や窓の開閉状況について調べたアンケート調査結果を示し、後半では、代表的都市住宅を対象に行った室内熱環境に関する実測調査結果を紹介する。

定員 60名

参加費 無料

参加申込

当日参加も可能ですが、参加希望者はなるべく事前に下記までお申し込み下さい。

広島大学大学院工学研究科 社会環境システム専攻 田中貴宏

Tel/Fax: 082-424-7866

E-mail: ttanaka@hiroshima-u.ac.jp